

# きずな



2017年 3月 2日

NO 1108

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (Tel. 62-6200)

2月27日井原市議会2月定例会が開会しました。会期は3月23日までの25日間です。27日の開会日、瀧本市長が議案の提案説明を行いました。その中で、平成29年度における予算編成及び主要施策について話された部分を、今回と次号(1109号)でお知らせします。

## 平成29年度における予算編成及び主要施策について

本市の平成29年度の予算案につきましては、最終年度となる井原市第6次総合計画後期基本計画に掲げる各種施策を着実に推進するとともに、「元気いばら まち・ひと・しごと創生 総合戦略」に掲げる「魅力あふれる 元気なまち いばら」を実現するため、財源確保が厳しい中であっても、将来を見据えた持続可能な財政運営を図りつつ、「地域経済の活性化」、「移住・定住の促進」、「本市の魅力発信」など、緊要と考えられる施策への「選択と集中」により積極的な予算編成を行ったところであります。

なかでも、経済・雇用、移住・定住対策「イバラノミクス」事業に、新たに「ホテル・旅館誘致等促進事業補助」及び既存1事業を加え、計22事業と充実させるほか、芳井地区に新たに「お試し住宅」を整備し、本市への交流人口の増加や地域経済の活性化につながる諸施策を実施することとしております。また、フランスで開催されるイベント「第18回ジャパンエキスポ」に、でんちゅうくんを派遣し、世界に向け井原デニムなど本市の魅力を強力に発信することとしております。

その結果、一般会計予算額は、前年度当初比2億2,500万円、1.2%減の総額193億2,600万円となりますが、平成28年度の補正予算で計上し、平成29年度に繰り越して実施する井原中学校建設事業、小学校空調設備整備事業及び国の地方創生拠点整備交付金を活用した星の郷アクティブヴィラ機能拡張事業、美星地区のお試し住宅整備事業を加えますと、総額200億円を超える大型予算となったところであります。

また、特別会計は、国民健康保険事業など7会計で150億1,470万円、水道、病院、工業用水道の企業会計は、41億2,092万9千円を計上しており、あわせますと平成29年度の予算総額は、384億6,162万9千円となっております。

それでは、施策の基本方針につきまして、井原市第6次総合計画の後期基本計画に基づき順次申し述べてみたいと思います。

## 心豊かでたくましいひとを育てるまちづくり

**学校教育** 児童・生徒の学校生活が楽しく落ちついたものとなり、児童・生徒同士が高め合う学級となるための取り組みを行います。また、市内の小中学校全学年を35人以下学級とする「いばらっ子イノベーション35推進事業」を継続実施します。あわせて、放課後学習サポート事業や地域土曜学習サポート事業などの補充学習の充実に加え、スポーツふれあい交流事業「夢の教室」、郷土愛を育む「ふるさと井原魅力発見事業」により、学力向上や心の教育を推進します。また、不登校問題については、適応指導教室「大山塾」を拠点として取り組んでまいります。



**学校施設関係** 「井原中学校校舎建設事業」につきましては、いよいよ建設工事が本格化します。平成32年度までの長期にわたる工事となりますが、生徒の学習環境や周辺の安全に配慮しつつ、計画に沿って着実に整備を進めてまいります。あわせて、空調機の設置のほか、他の学校施設につきましても引き続き営繕工事に取り組み、安全・安心な教育環境の整備充実に努めてまいりたいと考えております。

**生涯学習関係** 「第3次生涯学習基本構想・基本計画」を策定するほか、引き続き生涯学習の推進や中学・高校生を対象とした子ども若者育成支援事業、子育て支援活動など、社会教育の充実を図ることとしております。また、学校・家庭・地域の連携協力推進事業につきましては、現在、4地区で取り組んでいただ

2面へつづく

## 1面からつづく

いている「放課後子ども教室」を、新たに大江、木之子地区においても実施していただくこととしております。

**地域文化の振興** 引き続き市民の芸術、文化活動の支援を行うとともに、新たに、市内の小中学生からふるさと自慢の川柳を募集して、優秀作品による「ふるさとかるた」を作成し、郷土井原を見直すきっかけづくりとするほか、田中美術館では、特別展「竹工芸の人間国宝 勝城蒼鳳展」及び「第28回平櫛田中賞受賞記念展」を開催し、文化の振興を図ることとしております。

**スポーツ活動の充実** 引き続き各種競技の選手に対する育成強化の支援を行うとともに、競技力の向上、健康づくり、仲間づくりを推進してまいります。また、運動公園庭球場における全天候型テニスコートの改修をはじめ、スポーツ施設の営繕工事を順次行うことにより、市民の皆様がスポーツに取り組みやすい環境づくりに努めるほか、芳井体育館の耐震診断を行い、避難所の安全の確保に努めてまいります。

## いつまでも健康ではつらつと生きるまちづくり

**健康づくりの推進** 私の政治スローガンであります健康寿命日本一のまちづくりを実現するため、引き続き、「笑って健康元気アップ事業」や「おせっかい保健師健康相談事業」、「健康カフェ事業」を実施することとしております。また、安心して妊娠・出産することができる体制づくりを充実するため、「産後ママあんしんケア事業」に新たに母乳相談を追加し、母子保健の充実を図っていくこととしております。さらに、社会問題の一つである自殺について、「自殺対策基本計画」の策定を行い、自殺要因の解消に向けた環境整備の充実を図り、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指してまいります。



**子育て支援** 保育園の保育料につきましては、引き続き、国が示す徴収基準と比較し、約30%の軽減及び、就学前の児童のうち2人目以降の保育料の無償化を継続して行うこととしており、より子育てしやすい環境づくりのため、保護者への経済的支援を行ってまいります。

また、0歳から2歳までの子どもを保育する小規模保育事業を行うため、美星老人憩の家の一部を改修しておりましたが、昨年末に完成し、本年4月から指定管理者制度により、美星保育園として運営してまいります。

**西江原放課後児童クラブ** 児童数の増加により手狭となっている西江原放課後児童クラブにつきまして、新たに西江原小学校の余裕教室を改修し、2か所での運営とすることとしております。

**高齢者福祉** 「いきいきデイサービス事業」や「軽度生活援助サービス事業」、「寝具類乾燥消毒サービス事業」等の実施により在宅福祉サービスの充実を図ります。いばらサンサン交流館においては、「三世代交流事業」を引き続き実施することとしております。

**介護保険事業** 平成27年度から29年度を計画期間とする「第6期井原市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、引き続き地域包括ケアシステムの構築と介護サービスの充実に向けてまいります。また、平成30年度から32年度を計画期間とする第7期の同事業計画を策定することとしております。

**障害者福祉** 新たに障害児通所支援及び障害児相談支援の円滑な実施に関する障害児福祉計画を含め、平成30年度から32年度を計画期間とする「障害者福祉計画・障害児福祉計画・障害福祉計画」の第5期を策定します。

## 美しい自然を未来につなぐまちづくり

**環境対策** 一般廃棄物の減量化やリサイクル率の向上に向けた総合的かつ計画的な推進を図るため、向こう10年間における「井原市一般廃棄物処理基本計画」を策定することとしております。

**地域全体で環境にやさしいまちづくり**を推進するため、身近なごみ問題をはじめ、エネルギーや自然環境など地球環境問題に理解を深めた「環境マイスター」を育成するための講座を引き続き開設し、総合的な環境学習の強化を進めるなど、環境保全意識の高揚に努めてまいります。また、新たに、温室効果ガスの排出抑制とクリーンエネルギーの普及啓発を推進するため、星の郷青空市へ電気自動車充電設備の整備を進めることとしております。

次回の第1109号へつづく

この「きずな」は森本ふみお議員のブログ (<http://m.okajcp.com>) でも見るすることができます

読者ニュース「きずな」に対するご意見や情報をしんぶん赤旗の配達・集金者にどしどしお寄せください。